



# 学校だより



阿久和小屋上にて

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/akuwa/>

11月号

## 学校教育目標 「みんなかがやけ あくわっ子」

- ㊦ いさつから輪を広げる子   ㊧ ふうして学び続ける子   ㊨ たしもあなたも命を大切にする子

だれもが いごちよく

副校長 齋藤 敦子

10月22日、富士山で初冠雪が平年より22日遅く観測されました。翌朝は快晴、久しぶりの天気にも子どもたちの明るい声が正門に響きました。手のひらを貝のように合わせてドングリを大切にそうに持ってくる子、冷たい空気にちょっと首をすくめながら仲良く教室へ向かう子、秋の深まりを感じます。

令和元年度前期終業式、後期始業式、あくわっ子はすごい！いつものように立派な態度で式に臨みました。その前後に2つの大型台風が日本列島に上陸し、各地で大きな被害が発生しました。また、多くの方がボランティアに駆けつけ、国内外に渡り被災地での協力活動が行われています。阿久和小も倒木や窓ガラスの破損などの被害がありました。落ち葉や小枝もあちこちに散らばっていました。そこでチームあくわ、落ち葉や小枝を皆で力を合わせて拾いました。15分間の活動の中で、子どもたち一人ひとりの力のすごさ、奉仕する姿のすごさを感じた一場面でした。



金沢動物園わくわく広場  
話の聞き方も立派です。

さて、10月28日（月）、爽やかな風と暖かい日差しを心地よく感じながら、『全校遠足』金沢動物園に行ってきました。今年度は、10日前の予定が延期となり、待ちに待った遠足です。現地では、高学年の眼差しがいつも以上に温かく注がれ、低学年の中にはおんぶをしてもらう子もいて、ちょっと甘えた素振りも見せながら楽しむ姿が印象的でした。昼食では大好物が入っている弁当とお菓子をほおぼり、子どもたちの笑顔は最高潮です。保護者の皆様には早朝より弁当の準備をしていただきありがとうございました。

6年生が考えた活動名

仲を深めよう | さんづけ | チャレン

後期始業式の後、子どもたちも教職員も次のことにチャレンジしようと話をしました。「だれもが いごちのよい学校をめ

ざして」友だちの名前にさんをつけて呼ぼうと…授業だけでなく休み時間も…あくわっ子ならできる！と信じて、家族と公共の場との違いを伝え、もっと仲良く、暖かく…自分も大切、友だちも大切、子どもたちとともにチャレンジしています。遠足に向けてのたてわり活動のある日、めあてや約束を相談していました。その中で、早速「さんづけ」にチャレンジしている場面に遭遇しました。リーダーを決定し、遠足のしおりにリーダーの名前を書きます。「〇〇さんって書いた方がいいかなあ。」呼び方に慣れるまでは皆で声を掛け合って、だれもがいごちのよい学校をめざしています！チームで前へ ちよっとずつ前へ あくわっ子は成長しています。

後期、子どもたちとともに教職員も一緒にチャレンジしていきます！育てていきます！成長していきます！前に進みます！地域の皆様、保護者の皆様、ともに前へ進んでいる子どもたちにどうぞエールをお願いいたします。